

ひまわり委員会 主催

# 『子どもたちの携帯電話に潜む危険!』

## 学習会報告

3月31日(月)高槻市立生涯学習センターにて、消費者問題学習会として、NIT情報技術推進ネットワーク代表の篠原嘉一氏を迎え、『子どもたちの携帯電話に潜む危険!』について学びました。携帯電話・インターネットの普及で生活環境が大きく変わり、誰でも被害にまき込まれる危険が、子どもたちにも迫っています。「機械モノはわからないから…」では、子どもたちを守ることはできません。今回春休み期間中ということもあり、携帯電話を利用しているお子さんの参加も呼びかけ、「無料サイトのしくみ」や「インターネットに潜む危険やその被害とその影響」について学びました。



### 最近の携帯電話・インターネットの利用状況

古いスマートフォン(スマホ)での情報漏えい、3DSなどのゲーム機を使ったチャット、無料通信できる『LINE』の未設定によるトラブル、スマートフォンなどで自分で生放送ができるサービス『ツイキャス』などがあります。

小学生のインターネット利用率は90%を超えています。そのツールは携帯電話にとどまらず、ポータブルゲーム機や『iPod』などの音楽プレイヤーでもインターネットを通じ、見知らぬ人と会話することができます。スマホの保有率も、小学生は16.3%、中学生は49.6%、高校生は84.4%あり、普及率も高まっています。

※データは、内閣府青少年のインターネット利用環境実態調査(平成25年度)より引用

★SNSとはインターネットを通して、情報交換やメッセージ配信ができるサービスのこと

### どうしたら防げる?

「SNSを使用しない」のではなく、正しく使うことで防げることを理解して使用することが大切です。万が一、トラブルに巻き込まれたら、消費生活センターに相談するなどの対処方法も理解しておくことが大切です。

### どんな危険がある?

『LINE』『ツイッター』『フェイスブック』、オンラインゲームなどに書き込んだ内容や写真から、位置情報や、メールアドレス、携帯番号などが特定でき、悪用される恐れがあります。また会話した内容、書き込んだ情報や写真が悪用され、児童ポルノや誘拐や監禁、ストーカー行為の被害にもつながります。会話のやり取りを繰り返している相手が悪意のある業者や不審者の可能性もあるのです。

インターネットを利用して書き込んだ情報は「インターネットタトゥー」と表現され、決して消えない情報としてインターネット上に残ります。そのことをよく理解して利用する必要があります。



### 篠原嘉一さんの講座内容をドラマ化しています

「子どもと学ぶネット社会」  
(滋賀県啓発DVDが公開! 滋賀県HPで配信中)

子ども ネット社会 滋賀県 検索

<http://www.pref.shiga.lg.jp/nettv/netshakai/index.html>

### 【相談はお近くの相談窓口へ】

大阪府消費生活センター

(06) 6616-0888

※受付 (月)~(金) 10:00~17:00まで  
※お住まいの市町村の消費生活相談窓口が受付を行っている場合には、市町村の窓口をご案内します。  
(祝日、年末年始は除く)

### 参加者から寄せられた声

今はタブレットの普及などで1歳からのネット情報社会です。正しく知って正しく使う教育も大事なのは…。今のままでは子どもたちを守れない。

ネット社会では、ネットだけの偏ったつながりは危険。親子の会話や地域のコミュニティが最も大事。そういう社会を創る努力が必要。

折りたたみ式携帯電話を使用中。実際にはすごいことになっているんだな一と思った。今回学習会で知ったことも多く、やめることも自分でできることもわかりました。

知らない間に犯罪にまき込まれる・知らない人からメールや電話がくるなど被害も多種多様化しています。また狙われる年代層も低年齢化し、子どもから年配の方まで、男女共幅広くなっています。消費者自身で何か対策はできないか…?年々増える新たな消費者問題について、毎年学習会を行っています。みんなで学び、消費者力をアップして自分や家族を守りましょう!!



<http://www.yodogawa.coop/>

よどがわ生協 検索

今月の  
生協さん  
第3支所



吹田地域担当 今年で4年目、26歳婚活中(笑)  
植井 貴史(きい) 商品と共に元気もお届けします!



よどがわ市民生活協同組合は環境マネジメントシステムに基づいたとくみを行なっています。

エコアクション21  
認証・登録番号0006727